

この10年間に大学教育の環境は世界中で激しく変化しました。世界の一流大学は新たな教育モデルの開発に力を注ぎ、その成果が現れています。今回のシンポジウムでは、アメリカ合衆国の南カリフォルニア大学、スタンフォード大学から教育改革の責任者を招聘し、大学での「学び」の新しい姿について講演をいただき、参加者と議論をします。

2010年2月19日(金)
午後1時～4時30分

東京大学教養学部
(駒場Iキャンパス)
18号館ホール

事前申込不要、日英同時通訳付

国際シンポジウム 教育から学びへ

— 大学教育改革の国際的潮流 —
Good Practices in College Education: International Perspectives

基調
講演

学生中心の学びの推進

— 南カリフォルニア大学の改革と成果 —

Prof. Gene Bickers (南カリフォルニア大学)

報告

東大駒場の新しいパラダイム

山本 泰 (教養教育開発機構教授)

パネル
ディスカッション

教育から学びへの転換：その課題と方法

司会：トム ガリー (教養教育開発機構准教授)

主催：東京大学教養学部附属教養教育開発機構

<http://www.komed.c.u-tokyo.ac.jp/>